

# 在宅きたかみ

在宅医療介護連携支援だより

発刊：第23号  
発行：令和5年  
4月18日

## ★北上市在宅医療介護連携支援センター 柴内一夫センター長より 皆さんへ★

令和5年度が始まりました。今年は展勝地の桜の開花が早まり、コロナ禍がようやく一段落しそうな気持ちをはやし立ててくれているようです。

当センターでは、日本の将来のあり方である“地域共生社会”に向けて、少しずつ地元に即した繋がりを広めていきたいと考えております。医療・介護・福祉のそれぞれの強みを生かし、支援される方と支援する方の分け隔てない「結(ゆい)の心」が築き上げられることを願うばかりです。高齢、貧困、孤立などが重なり、解決策が目に見えないような事例が増えているようにも思える昨今ですが、かつて北上地域で根付いていた、この「結いの心」に見習うべく、センター職員一同、行政や関係機関・団体との協働体制を進め、地道に歩みを進めてまいりたいと考えておりますので、今年度も引き続き御指導をお願いいたします。

先月、“パシエントアクティブ びわの会”の高橋みよ子代表から、20周年記念誌を当センターへ届けていただきました。「いのちの軌跡」と題された76ページにわたる紙面には、がんという病気と関わりながらお互いに支えあい、育てられた想いが記されています。ここ北上で活動され、様々な実績を築き上げてこられたことへの敬意は尽きることはありません。この偉大な足跡に習い、非力ではありますが、当センターに課せられた使命を果たしていきたいと考えております。



## ～令和5年度「在宅医療介護連携推進」の事務局メンバーを紹介します～



写真の左から…(☆新しく着任した職員)  
センター 菊池涼子 医療ソーシャルワーカー  
市役所 ☆小原智子 長寿介護課長補佐  
☆石山美貴 包括支援係長  
(前職：上席主任保健師)  
センター 柴内一夫 センター長  
佐藤 晃 看護師長  
石川晴基 参与

“北上市在宅医療介護連携支援センター”（通称：在宅きたかみ）は、北上市から業務委託を受けて、平成28年2月に北上済生会病院内に設置され、7年目を迎えました。医療・介護関係者からの各種相談に対応するほか、人材育成や多職種の顔の見える関係づくりに有効な研修やイベントを企画実施しております。業務等での困りごとなど、お気軽に御相談ください。

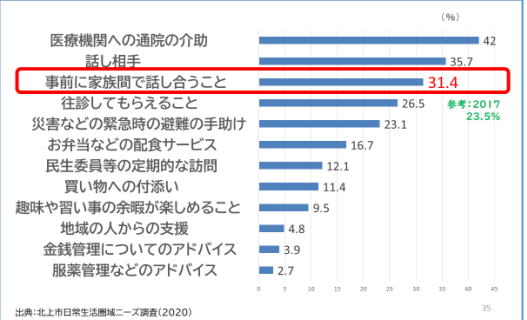
## ★「わたしのきぼうノート作成班」が開催されました★

と き：令和5年1月18日(水)午後6時30分から8時まで  
と ころ：北上済生会病院・大会議室2・オンライン出席あり  
出席者：15名(柴内一夫班長 他)

今年度第1回の「わたしのきぼうノート作成班」が開催されました。私らしい生き方について、大切な人と話し合うきっかけとなることを願い作成したノートについて、たくさんの市民に愛用されて、早5年が経ちました。その間、出前講座や市民への直接インタビューなどで様々な感想や御意見をいただきました。その御意見等を参考にして今年度の改訂版発行を目指しています。



介護や医療ケアが必要になっても、地域で暮らし続けるために必要なこと



ノートの勉強会を重ねる中で普及啓発の方向性が見えてきました

- 歳を重ねることについて前向きになれる
- 自分の暮らしを振り返るきっかけとなる

ノート改訂の方向性

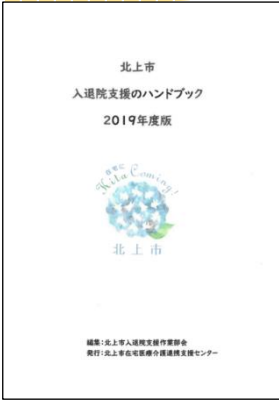
将来のこのの前に、

“今の自分について”

話すきっかけになるノートへ



## ★第3回「入退院支援作業部会」を開催しました★



現在のハンドブック  
「2019年度版」

と き:令和5年2月17日(金)午後1時30分から3時まで  
と ころ:北上済生会病院・大会議室2  
出席者:11名(高橋恒信部会長 他)

関係機関・団体の専門職員等が出席し、第3回「入退院支援作業部会」を開催しました。この部会は、北上市在宅医療介護連携推進協議会の下部組織として、平成30年5月に立ち上げ、「入退院支援ハンドブック」の作成や入退院支援のルールづくりなどを協議する組織です。

医療や介護関係者からの御意見のほか、国の法改正・制度改正などもあったため、ハンドブック改訂版の作成に着手し、今年度の早い時期に発行したいと考えております。発行後には専門職向けの研修会を企画しますのでよろしくお願いいたします。



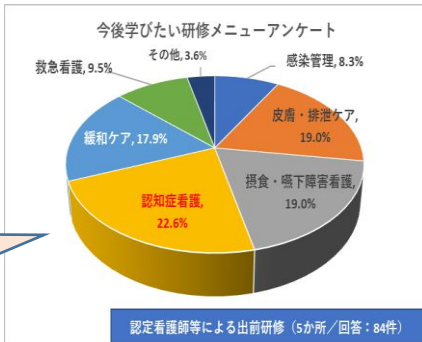
## ★第2回「北上市在宅医療介護連携推進協議会」が開催されました★

と き:令和5年2月22日(水)午後6時30分から8時まで  
と ころ:北上済生会病院・大会議室  
出席者:27名(北上医師会会長 他)

今年度第2回目の「北上市在宅医療介護連携推進協議会」が医療・介護関係者の出席のもと開催されました。

北上市と当センターから令和4年度事業報告がそれぞれなされ、次に在宅医療介護連携推進事業の新たなロードマップの策定や令和5年度の事業計画方針について協議しました。

また、情報提供として、北上市健康づくり課から「北上市モバイルクリニック事業」の3か月間の実証実験期間の状況について委員の皆さんに説明がありました。



「認定看護師等による出前研修」を実施した介護事業所職員へのアンケート結果はグラフのとおりで、次回の希望が最も多かったのは「認知症看護」となりました。介護事業所の皆さんには改めて御案内します。

## ★第3回「医療・介護人材育成のためのテーマ型研修会」を開催しました★

と き:令和5年3月7日(火)午後6時30分から8時まで  
と ころ:北上済生会病院大会議室からオンライン研修  
出席者:43名(医療・介護・行政関係者)

今年度3回シリーズの最終回となる「テーマ型研修会」について、県立中部病院栄養管理科長の伊藤美穂子先生を講師に迎え、「地域で栄養サポートができるスキルを!」と題し、地域包括ケアシステム構築に欠かせない食事と栄養について、嚥下調整食マネジメント・岩手県ガイドラインを中心に、「食事ケア支援を行うための共通言語」についてわかりやすく講義していただきました。

令和4年度第3回医療・介護人材育成のためのテーマ型研修会  
日時 令和5年3月7日(火) 18:30~20:00  
場所 北上済生会病院 大会議室

地域で栄養サポートができるスキルを!  
～食形態・とろみの種類とリスク抽出を中心に!～

岩手県立中部病院 診療支援室 栄養管理科  
伊藤美穂子

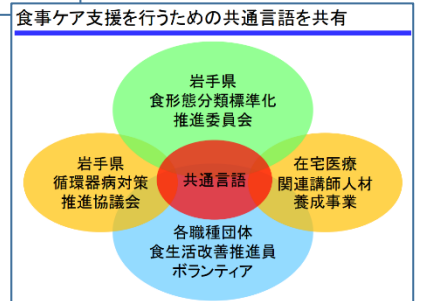
はじめに  
近年、地域包括ケアシステムの構築が進んでいます。  
一方、ケアに関わるスタッフの人材確保と協働するために必要なスキル習得が課題となっています。  
今回の研修では、地域包括ケアシステムの歯車の一つである、食事ケア支援に必要なスキルを共有するためにお話します。

受講申込人数(職種別)

職種	オンライン 院内会場
薬剤師	3
看護師	8
保健師	5
管理栄養士	9
理学療法士・作業療法士	4
言語聴覚士	1
介護支援専門員	5
医療社会事業士	1
社会福祉士	2
訪問介護員・介護職員	1
認知症地域支援専門員	1
生活支援コーディネーター	2
行政事務職	2
計	44



講義の途中にグループワークを行い、多職種間の理解を深め、伊藤先生との質疑応答も行いました。



# ★北上医師会主催「緩和ケア医療研修会」が開催されました★



と き:令和5年3月9日(水)午後6時30分から8時15分まで  
 ところ:北上済生会病院大会議室・オンライン参加  
 出席者:60名(医療・介護・行政関係者)



北上医師会主催の「緩和ケア医療研修会」が開催されました。それぞれ職場や立場が異なる4名の講師から、

令和4年度岩手県在宅医療人材育成研修事業  
 令和4年度北上医師会緩和ケア医療研修会

## 緩和ケアにおける地域連携・協働について

様々な場所における緩和ケアの実践と地域連携を研修し、緩和ケアの啓発・普及並びに緩和ケア従事者の資質向上を図る機会です。

【講演】

1. 岩手県立中部病院 副院長兼第1緩和医療科長 星野 彰 氏
2. 北上済生会病院 主任看護師 駒ヶ嶺 美春 氏
3. 住宅型有料老人ホームなごみ 所長 佐藤 リナ子 氏
4. ホームケアクリニックえん 院長 千葉 恭一 氏

「緩和ケア医療」と「地域連携」のあり方等について講義していただきました。病院、介護施設、在宅と療養場所が異なる中で、緩和ケア医療・介護の最前線で御活躍している講師先生のお話は北上市の緩和ケア体制の更なる進化が期待できるものでした。

2人に一人がガンになると言われる時代において、医療、介護、福祉、行政、そして地域や企業との協働が、改めて重要な取り組みになってくるのではないのでしょうか。それが、「きたかみ型地域包括ケアビジョン」の構築に寄与していくものと確信しております。

# ★第2回「シン・ケアラボ@きたかみ」を開催しました★

と き:令和5年3月14日(火)午後6時30分から8時30分まで  
 ところ:さくらホール(小ホール)  
 出席者:62名(参加者・スタッフ)

昨年12月、新たにスタートした「シン・ケアラボ@きたかみ」の第2回目を開催しました。今回も定員50名のところ62名の申込みがあり、医療、介護、障がい福祉、保育・子育てなど、多職種、多分野からの参加で盛り上がりました。当市の多職種連携がより一層進む未来を感じさせますね。

また、公募により運営委員5名が新たに加わり、事務局スタッフとともに、今後の企画運

営を担ってまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

4年度のテーマを「みんなで描こう“重層的支援体制”のカチ」とし、今回の話題提供者として、社会福祉法人方光会の川村護理事長をお迎えし、障がい福祉分野の現状や課題、そして今後に期待することについて、楽しく、分かりやすくお話をしていただきました。貴重なお話をありがとうございました。

令和4年度第2回(24回目)  
**シン・ケアラボ**  
 第2回 きたかみ  
 主催:北上市在宅医療介護連携支援センター(在宅きたかみ) 共催:北上市  
 10年後の世の中  
 「わたしたちの仕事は・・・」  
 きたかみのくらしは?  
 <令和4年度の共通テーマ>  
 みんなで描こう「重層的支援体制」のカチ  
 日時:令和5年3月14日(火) 18:30~20:30  
 場所:さくらホール・小ホール  
 開催形式:感染対策を十分に講じて、集合型で実施します。  
 ◎内容  
 ・話題提供 社会福祉法人方光会  
   理事長 川村 護さん  
 ・グループワーク、質疑、情報交換  
 ◎スタッフ  
 ・ホームケアクリニックえん 櫻井 浩  
 ・地域包括支援センターわかこ 老林 聖幸  
 ・新津原会館 宇夫方 隆 竹花由香 田中葉由真  
   高橋茂美 千田優子  
 ◎参加対象者  
 ・医療・介護・福祉・行政に従事する専門職等  
 ・上記分野に関わる民間企業、NPO法人、各種団体等の職員  
 ◎参加方法  
 ・要項の申込み用紙に記入しFAXで送信いたします。  
 ◎申し込み  
 ・3月3日(金) 必着  
 <シン・ケアラボの目的>  
 令和4年度にスタートした「ケアラボ@きたかみ」は、多職種の専門職種の協働の見える関係づくりから様々な課題を解決し、市民生活の向上に貢献することを目的として開催されました。  
 令和5年1月に「シン・ケアラボ@きたかみ」として再スタート。これまでであり、そしてまた1歩前進し、多職種の協働による市民生活の向上を目指します。  
 ※ 運営委員会のメンバーを若干募集します。多職種大歓迎!



4年度の運営スタッフです。5年度も引き続きよろしくお願いいたします。



川村護氏の話題提供風景です。障がい者を巻き込む実情についてお話いただきました。

## 障がい者を取り巻く実情(keyword)

意思決定支援 (介護・障がい)

権利擁護 (介護・障がい)

地域移行→平成18年より (障がい)

2023.3.14 話題提供 川村護氏 資料より

MC:老林聖幸さん(わかこ)  
 コメンテーター:櫻井茂さん(えん)

### ◆対話のテーマ◆

- 話題提供で感じたことを共有しましょう...
- 10年後の未来はどのような社会になっている?  
 どんな社会になって欲しい?

10年後?

前回同様に5名程度の11グループに分かれ、対話テーマについて話し合い、発表していただきました。グループワークでの内容及び参加者のアンケート結果については、「在宅きたかみホームページ」に掲載しておりますのでぜひご覧ください。



## ★認定看護師等による出前研修★



令和5年2月2日開催(感染管理)

講師: 及川聖子氏(感染管理認定看護師)

感染管理に関する出前研修は初めての開催でしたが、新型コロナウイルス感染症の終息がみえない中で、改めて感染予防の基礎から学び、公私ともに日ごろの行動を見直すよい機会になりました。



【開催・申込状況】

開催日	事業所種別	研修分野
11/16	有料老人ホーム	摂食・嚥下障害看護
11/30	認知症グループホーム	皮膚・排泄ケア
12/8	有料老人ホーム	摂食・嚥下障害看護
12/14	サービス付き高齢者住宅	摂食・嚥下障害看護
2/2	特別養護老人ホーム	感染管理
調整中	認知症グループホーム	感染管理

## ★「北上市地域リハビリテーション報告会」★

令和5年3月8日開催(オンライン)

高齢者の自立支援を目的とした「地域リハビリテーション事業」の令和4年度実施状況について、医療、介護、地域保健の現場からそれぞれ発表していただきました。

当日はオンラインでの開催でしたが、関係事業所や行政機関などからたくさんの参加者がありました。今年度も引き続き実施してまいります。



☆短期集中予防サービス事例報告☆

【短期集中リハ訪問支援例】

- ・日高見中央クリニック 笠原智恵子さん
- ・たいわ介護保険相談室 菅原 健さん
- ・特別養護老人ホームさくら爽 佐藤美和さん
- ・地域包括支援センター展勝地 山田節子さん

【短期集中いきいき教室実践報告】

- ・日高見中央クリニック 高橋香純さん
- ・デイサービスセンターさくら爽 高橋公樹さん

【短期集中予防サービス終了者の状況】(長寿介護課)

【くらしいきいきミーティングの取組】(長寿介護課)  
【岩手中部地域リハビリテーション広域支援センター】  
(北上済生会病院)



実践報告をして頂いた方々(左から、笠原さん、佐藤さん、高橋香純さん、山田さん、高橋公樹さん)

## ◆◆ Topics 1月～3月 ◆◆

- 1月24日(水) 「シン・ケアラボ@きたかみ運営委員会」を開催しました
- 1月27日(火) 盛岡市主催の研修会で「在宅医療介護連携拠点事業」の講師として招かれました
- 2月13日(木) 主任ケアマネ部会主催の「介護予防ケアマネジメント研修実践編」に出席しました
- 2月15日(水) 令和4年度第2回「在宅きたかみ運営推進委員会」を開催しました
- 2月16日(木) 第7回自立支援型地域ケア会議「くらしいきいきミーティング」に出席しました
- 2月21日(火) 社会福祉士部会主催の「成年後見制度勉強会」に出席しました
- 3月 3日(土) 包括展勝地主催の「さくらネットミーティング」に参加しました
- 3月 6日(火) 「シン・ケアラボ@きたかみ運営委員会」を開催しました
- 3月15日(水) 令和4年度北上市介護支援専門員地域同行型研修報告会に出席しました
- 3月22日(水) 第8回自立支援型地域ケア会議「くらしいきいきミーティング」に出席しました

研修等の告知

北上済生会病院・リハビリテーション科  
研修動画 YouTube 配信(関係事業所限定)  
オンデマンド配信期間 4/20～5/19

詳しくは  
HPで…



### 編集後記

新型コロナウイルス感染症が小康状態となり、街や行楽地にも活気が戻ってきました。様々な会議や研修会もオンラインから対面型・集合型が増えてきて、医療や介護の仲間と再会した皆さんの笑顔あふれる表情がとても新鮮かつ嬉しく感じるこの頃です。春うらら、ゆったり旅行したい気分ですね(H)

### 発行/北上市在宅医療介護連携支援センター

〒024-8506 北上市九年橋3丁目 15番 33号  
北上済生会病院1階  
TEL: 0197-65-6121 FAX: 0197-65-6122  
HP: <http://www.zaitaku-kitakami.com/>

